

特 集

外科医が知っておくべき 肝胆膵腫瘍に対する 薬物療法

少し前まではほとんど薬物治療の選択肢がなかった肝胆膵領域であるが、最近数年間に多くの治療薬が登場した。また、それとともに切除前後に化学療法を併用することも増えたため、外科医が知っておくべき薬物治療の知識が急増している。そのレジメンのエビデンスはもちろんだが、各薬物治療の適応も知っておかねばならない。そして何より大切なのは安全性であり、患者・家族にわかりやすい説明を行うことも求められる。近年急速に進歩しつつある支持療法も含め、本特集では、エキスパートの先生方に最新の知識を伝授していただいた。